

2015<sup>5</sup>月



# 原水協通信

原水爆禁止日本協議会

発行人 赤松宏一

毎月1回6日発行

頒価 220円

電話 (03)5842-6031

FAX (03)5842-6033



原水爆禁止大阪府協議会 大阪府中央区谷町7-3-4 新谷町第3ビル210号 tel(06)6765-2552 fax(06)6765-2837

## 代表団143名ニューヨークで大奮闘!



## 大阪から署名93万余を国連に提出

オレンジ色で

圧倒した大阪代表団

代表団は、関西国際空港を二十五日に出発し、ニューヨーク市内のホテルに到着したのが真夜中過ぎでした。

翌日の二十六日は、ニューヨーク行動の大きな行事とされている世界の仲間と国連までの国際共同行動パレードが行われ、約一万人が参加しました。大阪代表団は、そののオレンジTシャツと旗を持ち、百四十三名の代表に、アメリカやヨーロッパの仲間から大きな歓声と拍手が送られました。代表団は桜色の横

断幕を掲げ「大阪から核兵器禁止条約を求めます」とアピール。岩田理事長と被爆者四人を先頭に、ユニオン・スクウェアから国連ハマーシヨルド広場までにぎやかにパレードしました。

国連ハマーシヨルド広場では、アンゲラ・ケイオン上級代表、フェルキー

NP T議長に大阪九三万筆を含む六三三万筆の署名を提出しました。世界の仲間から(裏面に続く)

**大阪市廃止・解体  
5・17住民投票  
「反対」の  
投票を!**

**大阪国連署名提出数!**  
(2010年4月末国連署名提出数: 69万8839筆)  
「核兵器全面禁止のアピール」署名  
**93万3221筆**

**大阪原水協第58回定期総会**  
**5月23日(土)午後1時**  
○社会福祉指導センター(谷町7丁目)  
○記念講演 安田和也さん(第五福竜丸平和協会)



# 日本の運動が世界の仲間を励ます!

## 2015年NPTニューヨーク行動パワフルな取り組み



から、大きな成果に万雷の拍手が送られました。藩基文・事務総長のメッセージを伝えたアンゲラ・ケイン上級代表(写真上から一枚目中央)は、「みなさんのこの努力を必ず事務総長とNPT加盟国に伝えます」と、応えました。

広島での被爆体験を訴えました。また、旧ソビエト連邦の核実験場があったカザフスタン・セミパラチンスク核実験場からウバスクさん(写真上から二枚目)が「今だに私のように生まれながらにして両腕がないなど、核実験の被害が続いています」と、訴えました。



連日、各分野集会、国際シンポジウムなどの合間を縫って、各グループでの署名行動が行われました。

極的に署名行動を行い全体で五百筆以上を集約。セントラルパークやメトロポリタン美術館前で、英語で話しかけ広島、長崎での原爆での悲惨さを訴えました。



「知らない」の返事でした。青年の集会では、原水爆禁止世界大会に昨年参加したアメリカフレンズ奉仕委員会のソフィア・ウォルマンさんがこの集会の実行委員会を組織。国民平和大行進に参加した話をし、これを聞いたピースアクションの女性活動家が「今度は私が日本で平和行進に参加します」と宣言。会場から大きな歓声が起こりました。



きたがわてつさんとうたごえ協議会のみなさん(写真上から四枚目)が集会やパレードで大きな力を発揮し、平和の歌声を響かせました。